

広報

肱川

人の動き

	前月比
人口	3,961人 (-4)
男	1,963人 (-4)
女	1,998人 (±0)
世帯数	1,083帯 (-1)
11月中 の異動	(出生3死亡1転入7) (転出13)

(昭和56年11月30日現在)



—主な目次—

- 年末の飲酒運転防止……………2ページ
- 歳末たすけ合い運動……………3ページ
- 中国農業事情視察報告……………4～6ページ
- 県産品まつり……………7ページ
- お知らせ……………8ページ

「早く食べたいなあー」

きょうは楽しいおもちつき、みんなであついたり、丸めたり。

一足早いお正月に園児達は大はしゃぎ、楽しい一日でした。

(12/ 11 中野幼稚園親子もちつき大会)

12月号

「ほんの一杯だけ」が 命とり

飲酒運転防止

熱カンでキュッと一杯……。酒のおいしい季節になりました。とくに一二月は忘年会など酒を飲む機会が多くなりますが、同時に飲酒運転による交通事故も増えます。「ほんの一杯だけ」が命とりになりかねません。「飲むなら乗るな、乗るなら飲むな」の鉄則をドライバー一人ひとりが自覚し、これを守るようにしましょう。

アルコールは 一種の「マヒ剤」

飲酒運転の実態をみますと、まず、酒に対するドライバーの認識不足がめだちます。

なぜ飲酒をしたか、という問いに対して「あまり酔っていないか」「少しか飲んではないから」とか「少し人が多く、なかには「酔った勢いで」という無鉄砲なドライバーもいます。

つまり、アルコールの影響を理解していないと言っているでしょう。アルコールは一種の「マヒ剤」となって、運転に必要な「認知」「判断」「実行」の能力を大きく低下させます。

酒が入ると、運転に次のような影響を与えます。

- ① ルールやモラルにむとんちゃくになる。
- ② ものの識別や発見が遅れる。
- ③ ブレーキやハンドル操作が遅れがちになる。
- ④ スピード感がなくなる
- ⑤ 無謀運転を無謀運転と感じなくなる



このように、飲酒運転がいかに危険であるかが分かると思います。

年末・年始は酒を飲む機会が多くなるほか、交通がふくそうし、気ぜわしさも加わって交通事故の多発が予想されます。悲惨な交通事故をなくすため次のことを守りましょう。

◎運転者は：

- 酒を飲んだら、絶対に車を運転しない。同僚などにも飲酒運転をさせない。
- 忘年会、新年会など飲酒の場所へは車を運転して行かない。
- 自転車に乗るときも飲酒運転をしない。

◎家庭では：

- 家族みんなで飲酒運転追放の話をする。
- 家族が車で外出するときは、飲酒運転をしないよう「ひと声」をかける。
- 家族が飲酒したときは、車の「キイ」を確実に保管する。
- 車を運転する来客には酒を出さない。

◎酒類提供業者は：

- 車を運転する客には、絶対に酒を出さない。飲まない。
- 飲酒した客が車を運転しようとするときは、車の「キイ」を預り、タクシーをす

すすめるなど「親切運動」を推進する。
スローガン
「交通安全
無事故で年末
笑顔で新年」

家族そろって楽しいお正月を迎えましょう。



工業統計調査 物資流通調査

のねがい

毎年一二月三十一日現在で工業統計調査が行われます。この調査は、製造業を営む事業所で従業者四人以上のすべての事業所を対象として、製造品の出荷額、原材料使用額、有形固定資産額などを調査し、

ら県が選定した一、八〇〇事業所を対象に、県内の地域経済の基盤強化とその活性化を図る各種施策を推進するため、地域経済の現況を正確に把握する目的で行われます。

工業の実態を明らかにすることを目的としています。

また、今年には愛媛県製造業物流通調査が行われます。

この調査は五五年に行われた工業統計調査事業所の中

調査
を
お
願
い
す
る
事
業
所
が
お
伺
い
し
ま
す
の
で
、
ご
協
力
を
お
願
い
し
ま
す。

なお、調査の秘密の厳守はもとより、課税のために使われることはありませんので安心してご記入ください。

小さな愛でいいのです

歳末たすけ合い運動 12月1日～31日

今年も、恒例の歳末たすけ合い募金運動を二月いっぱい実施いたします。

皆さんから寄せられた募金は社協民生部会の方々によって、今年は次の町内の方々に配分し、皆さんの真心をお伝えすることになっています。

○長期療養をしている人

二〇人

○施設へ入所している人

二七人

○ねたきり病人の人

五一人

○低所得で生活に困っている

わたしは、小学校六年生です。

少しづつ手伝いしてためた、おごずかいの中から募金しました。

うちの人たちは、みんな元気に働いています。いまは、いねかりの時期だからいそがしいです。

だけど、わたしは動いて働けます。それだけで、幸せなことだと思います。

先生から、現在の福祉活動について話していただきました。

全国のねたきり老人を週一回入浴させるのに年間五四六億円もかかるそうです。

一九人

○お世話になってる施設

一〇ヶ所

私たちは健康である時には、それほど健康であるということのありがたさや幸せは感じないものです。しかし、一度病気になる、しかも長期入院となると健康であるということがどういふことが、よくわかるようになります。

町内でも、恵まれない方々の大部分は家族の病気が原因です。健康な人も、決して人ごとではありません。

また、ひとりぐらしの老人に給食サービスをするのに二三百億円。このうだけでも大変な数字です。しかしこれだけではありません。もっともつとなくさんの福祉活動があります。

わたしは、この話を聞いて、じつとしていふことができません。と云って何てもできません。この赤い羽根の募金活動に参加できるくらいです。でも、このお金が、少しでも多くの人たちに役立っていただけだと思ひ募金しました。

正山小学校 六年

大野 敬子

ジャンボヘラの里へ 後継ぎヘラブナイトノ放流

私たちは、これらの方々が、苦境にまけず強く生きていたために、多くの皆さんの励ましの心を送りたいと思います。「小さな愛でいいのです」どうか多くの皆さんが、小さな愛を共同募金会へお寄せくださるようお願いいたします。

ジャンボヘラの宝庫鹿野川湖の復活を願って、さる、十一月十七日肱川上流漁協、山内哲夫組合長はじめ、堀和明、菅野重吉監視員、町職員らが出て、午前七時から高松市の淡水養魚場から直送された二年物ヘラブナ（体長一五～二〇センチ）一万二千匹を鹿野川湖へ放流した。

鹿野川湖は、

ジャンボヘラの宝庫として全国のヘラ愛好家たちの人気を集めているが、近年、家庭排水の汚染、ごみの投げ捨てなどによる水質汚濁、自然フ化の減少、マブナ、シヨウハチなど天敵の増加などが原因で釣の成果も減り、釣客もこのところジリ貧傾向をたどっている。

このため、肱川上流漁協と肱川、野村、宇和町では、昨年から



成長を願って次々放流されるヘラブナ

水道の冬じたく

ら野村ダム、鹿野川ダムへ後継ぎヘラブナの放流を行っており、ジャンボヘラ天国鹿野川湖の復活に大きな期待を寄せている。

気温が4℃以下になると水道管が凍ったり破れつすることがあります。むき出しになっていたり、風あたりの強いところにある水道管は、早めに冬じたくをしてください。

■水道管が凍って出ないとき

タオルをかぶせ、その上からゆつくりとぬるま湯をかけてください。

■水道管が破れつしたとき

止水栓（バルブ）をしめて水を止め、水道業者に修理を頼んでください。

■急激に気温が下ったとき

特に夜間には急激に気温が下がる場合があります。

このようなときには、蛇口から水を少量づつ出してください。

集音マイク

肱川町でも、一戸当たり平均約二台の自動車を保有するようになりました。そこで、毎日使う道路に感謝すると共に、交通安全を願って、各部落で道路の清掃、ご苦労様でした。

(14) 秋の道路愛護デー

「おら、最近身体の調子が、よいよ悪いんじゃないわい。ちょっと寒うなっただけで、おかしな感じがするし、腹のほうもおかしいんじゃないわい。」

「それならおまえ、おらの家では薬草作って飲んでみよるんじやが、なにんまりの薬飲んで、副作用の心配はせんでもええしおまえん所の家の前にも、立派なゲンノシヨウコや、セブプリがあつたけん試してみいや。」最近では、薬草を見直す声が高まっています。

(15) 薬草試作者協議会

「こないだ、松山のデパートへ行ったら県産品を売つたが、なかなかええもんがあつたぞ。」ふだん、忘れがちのふるさとの産物が一堂に集められ、県産品まつりが開かれました。

肱川町からも、しいたけ、ゆず、味噌などいろいろな品物が出品され、好評でした。

(16) 県産品まつり

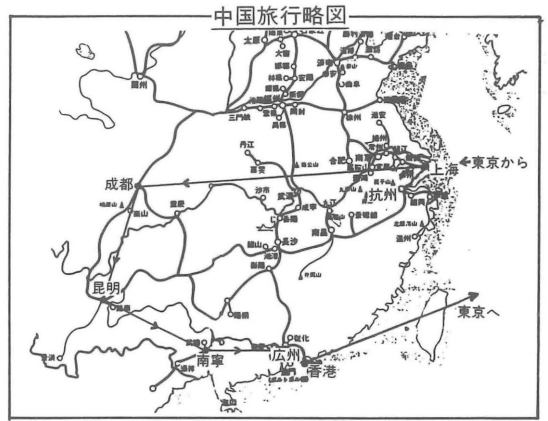
「毎日が防火デーすばくの家」を合言葉に、秋の全国火災予防運動が行われました。

最近多くなりつつある火災を、一人一人の心づかいで防ぎたいものです。

(17) 秋の全国火災予防運動

情視察報告

10億人大陸



このたび、第六次農業構造改善協会友好訪中団の一員として、中国農業の実態を視察する機会をあたえられ、その実情を見聞することができ、理解と知識を広めさせていただきました関係機関の皆様深く感謝いたします。

近年、我が国の農産物が米をはじめ生産過剰にあつて、私の町の農業生産物である栗、椎茸、生糸、茶なども、近隣諸国との貿易によって急速にその価格構造が悪化し、農業経営の上に大きな問題となつております。その影響力をもっている中国農業の現状はどんなものであるのか強い関心を抱いていた私には大きな期待をかけての訪中視察でした。

町では、昭和四四年度から新農業構造改善事業の一環として肱川町の農村リーダーを養成するため、海外視察研修生を派遣しています。

今年度は肱川町から堀川史朗さんと今宮忠雄さんの二人が第六次全国農業構造改善協会友好訪中団の一員として、去る一〇月二日から一月二日までの一三日間中国農業事情視察に参加しました。

そこで今回は、中国農業事情の実態を両氏の報告書をもとにご紹介します。

新しい中国に向けて 人民の確かな足どり

議員 堀川 史朗

今回の視察は、長江以南、四川省以東の中国で、地図の上ではほんの一部と言えませんが、日本の数倍にもあたる面積を一三日間で見聞した内容をふりかえりながら、実感を述べて見たいと思います。

政治の上で相違がある国柄であることを念頭においての視察でしたが、理解できない事も多く、勉強不足を反省しております。

学校教育は

徳育・智育・体育の向上

視察中はどこへ行っても熱烈的な歓迎を受け、拍手で迎えられ、日中交友の理解と認識をさらに一層深くして来しました。



幼稚園児が歌や踊りで大歓迎

上海の人民公社の幼稚園においても大変な歓迎を受け、感激あふれるものがありました。

私達のために園児が中国の歌や踊り劇などを一生懸命に披露してくれたり、また日本の歌を立派に合唱しての歓迎には感激のあまり涙の出るうれしさでした。

日中の友好は、この園児たちの成長と共にますます強く、大きく伸び育っていくことを確信した次第です。

幼稚園の視察や広州での小学校の見学で、中国の普及教育が徳育・智育・体育の向上に力を入れて教育実績を着実に新生中国建設に貢献している説明を聞きながら、日本の教育施設、教材等は中国に比べるかに優っておりながら、校内暴力、少年非行、犯罪に悩む我が国の義務教育を思ったとき、反省すべき

点の多い事を感じました。

新生中国に向けて 四つの近代化

中国では四つの近代化（農業、工業、国防、科学技術）を今世紀末までに達成することを、視察に訪れた各地の人民公社で、また人民政府で聞かされました。

中国の政治方針が、指導者を通じて人民によく徹底している事を知りました。

西湖人民公社双峰生産大隊で、女性（二五才位）の生産組長さんの説明が印象に強く残っています。

自信と希望に満ちた態度で、またあの若さで立派に責任を果たしているのです。

まだ結婚前の乙女盛りの年頃なのに全く化粧もせず、素朴な人民服に満足し、また、茶畑での労働では帽子もかぶらず、素手で黙々と働き、不満のない清らかな瞳と笑顔を見たとき、中国乙女の健康と美しさに心をうたれ、この若者のある限り四つの近代化は必ず達成できることを信じた。

いま中国青年が世界のスポーツの場で、体操、バレエ、卓球、陸上競技に急速な成長をとげ、世界のトップクラスで活躍していることを思うとき、国土の広さ、資源の豊かさ、国民の若さを感じ、これからの中国の発展を想像することができます。

中国農業事

近代化めざす

上海、杭州、広州、香港一帯の農地は三毛作（米二作、麦一作）また、成都、昆明、南寧地帯は二毛作（米一作、麦一作）で全農地が一斉に耕作されて立派に管理され、二〇人・三〇人の集団で作業している姿は日本では見ることができない農村風景です。

田畑の畦、道路の側面、川の土手などの雑草もきれいに刈り取られていました。

草刈機が使われていない中国では人力（鎌）に頼るほがなく、そのことを想像するだけで中国農民の勤勉さと、その努力に感心させられました。

古くから受け継がれた

生活風習

暗い台所や「カヤ」を吊った寝室など、昔のままの生活風習が根付いている個人生活と共同生活を見学し、農家の生活文化、衣食住の生活改善が、これから近代化を進めるうえで必要であると感じました。

どの集団に行っても熱烈に歓迎され、心から好意のまなざしと拍手で迎えていただき、多くの人と手を握り合っただけで満足しました。

人民公社では、それぞれ手作りの中国料理を御馳走になり、言葉は直接通じなくても、心に充分通じるものがありました。

中国の皆さんの心の温かさ、

豊かさに感激しました。

最後に

資源の乏しい日本の実情と資源の豊富な中国の実情を静かに考え合わせたとき、高度な経済

生まれ変わる中国

大地に根ざした農業

このたび、町ならびに関係機関のご理解をいただき、第六次全国農業構造改善友好訪中団の一員として中国農業事情視察と友好訪問の機会をあたえていただき、無事視察を終わることができました。心からお礼申し上げます。

肱川町農業委員会

会長 今宮 忠雄

げます。

また、この計画遂行にご努力いただきました肱川町、ならびに関係職員の方に心から感謝の意を表します。

私は、昭和十七年より二十一年まで旧満州国牡丹江寧安におりました関係上、三〇数年後の中国の実情に深い関心と期待を抱いておりました。

結団式、出発手続きも無事終わった一〇月二一日一〇時一五分、成田空港をあとに一路上海へと機中の人となりました。

一三時五〇分、少々緊張気味で上海空港に到着し、中国大陸に第一歩を踏み出しました。

想像はしていたものの、中国の風景、人々の生活は物珍しく、そして研修用バスに乗り通訳の方より「中国人民を代表して日本人の皆さんを熱烈に歓迎します」と言う温かい言葉に相方

とも拍手で喜びました。

私の軍隊体験をもとに、また事前研修やマスコミなどを通じていろんな憶測もし、心の底には自分なりのイメージがあつて、多少緊張もし、不安も抱いていました。温かい歓迎の言葉と視察中どこへ行っても我々日本人に対する親しみと熱烈な歓迎で心も柔らぎ、参加して本当に良かったと思いました。

そして一人でも多くの方々と肌を接し、友好の心を結びたいと思いました。

このたびの訪中はあくまでも農業事情視察と友好が目的であり、とくに社会主義国家でありながらイデオロギーより経済安定優先施策中でもあり、農業事情視察には時期的に恵まれ効果的であったと思いました。

視察一三日間は短い期間ではありましたが、上海、杭州、成都、昆明、南寧、広州、香港と各地域の人民公社、生産隊、学校などを視察中、中国の方々に接し感じたことを二・三記してみたいと思います。

日本との友好交流

日本と中国は狭い海をはさんだ隣同志の国で、およそ二千年余りの交流の歴史があり、この長い一〇歳月にわたって両国の人々の間に深い友情がはぐくまれて来ました。

しかし、一八九四年より約半世紀にわたって日本は中国を侵



区画整備された広大な農地



小学校の授業風景

略し、全国民特に中国人民に重大なる過ちをもちました。しかし、誰しも両国民が長年つちかってきた友情は破壊するこゝとは出来ませんでした。

さらに、一九七二年日中平和条約が締結されて以来、日中の往来も日増しに多くなり、かつて偉大なる指導者毛主席は「日本人と中国人民は良き友である」とのべています。

今度の訪中で実際に中国の方々に接し、好意且つ友好的でその歓迎には頭が下がるものがありました。

人民公社、生産隊、学校などを訪問してもその熱烈な歓迎を受け、託児所、幼稚園、小学校の子供に至るまで片言交りて日本の歌を合唱してくれた時には、ただ心温まる思いでした。

我々は今一度中国の人々に目

を向けて貧しいながらも独立自主、自力更生、友好を柱に新しい国造りに励んでいる中国国民の尊い努力に改めて敬意を表したい気持ちでいっぱいであり、一日も早い実現を望んでいます。

基盤整備と

土地の有効利用

飛行機で眼下をながめるとき、そこには計り知れない広野と林野がありすがすがしに雄大でした。その中に集落があり、集落を中心に立派に整備された農地が基盤の目のようにつづき、大地に立てば一望千里とまで表現できそうです。

この区画された農地はきれいに管理され、雑草さえ見当たらない。今は二回目の水稻の穫り入れと、ナタネ、ソラマメの移植作業中でした。

中畦、水路の畦にいたるまで野菜、甘藷、桑などが植えられ本当に土地を有効に利用しています。

あの広い面積の農地に一分のスキもないほど土地を利用してある中国農民の国民性に強心を打たれました。

農地は水牛や耕耘機で深く耕されています。

日本の農地はどうでしょう。水田再編に名を借りて雑草が生い繁り、見る影も哀れなものです。

ここに改めて日本の農業施策に憤りを感じるものです。



ナタネの苗床、畦には桑が植えである

おくられている農業技術

農業技術は日本に比べて二・三〇年おくられているように思います。

どこの人民公社、生産隊へ訪問しても熱烈な歓迎の中に必ずと言ってよいほど「日本の尊い農業技術を指導してほしい」とあいさつがありました。

しかし、一〇億の人口をかかえての早急な農業技術の進歩や機械化は、失業につながるので、まず人口問題とマッチした技術革新が必要だろうと思いました。

しかしながら、一〇億人の食糧を確保し、さらにまた備蓄するだけの食糧増産確保に意欲的な中国農民の魂こそ尊いものであろうと思います。

私もが農業を通じて見た場

合、日本より技術的、機械的に進んでいるとは思われず、むしろ日本の農業を見直し、中国人の精神的なたくましさ、人との和、村づくりなど農業の基本精神を学ぶことが数多くあるのではないでしょう。

無駄のない生活

まず印象づけられたことは無駄のない生活でした。

社会生活の中、駅・飛行機・列車内・ホテルなど、どこへ行っても無駄は一つもありません。

そして、物を大切にすることはいっぱいでした。

中国の国民生活は貧しいが、その生活の中に明るさを求め、さらに新しい国を造ることで一生懸命です。

国土建設、すなわち独立自主、人力更生の教えのもと涙ぐましい生活をしているようです。

経済生活においても広大な自己資源、労働力の豊かさ、さらにこの忍耐力と勤勉さ。

私は思いました、中国が一〇年または二〇年先に人口問題と併せて農業、工業の近代化がなされたとき、中国は世界の注目すべき大国となるのではないだろうか——と恐ろしささえ想い浮べるのです。

我々は現在、農政の一部にたずさわっている者として心すべきことだと痛感いたしております。

す。

以上述べましたことは私が中国の一部を見た印象ですが、中国では独立自主、人力更生の旗印のもと国の復興に全国民が力と汗をふるっております。

我々日本農業は行革を軸に今後一層きびしさが加わってきます。

今後は農民が自覚して行政、農政が丸となって食料の自給率を高め、自ら創意をもって農業社会に力を入れる時期だと思っています。

おわりに、このたび視察しました中国各地の人民公社、生産隊、各学校の方々に深い敬意と感謝の気持ちを捧げ、あわせて肱川町、農協、森林組合、商工会、その他関係機関の役職員の方々に重ねて感謝を申し上げます。



上海人民広場にて(左から四人目今宮・堀川両氏)

会場にゆずの香りいっぱい

注目された肱川の特産品

県産品まつり

愛媛県産品まつりは、県産品を県民に周知紹介し、その愛用を促進することにより、県産品の品質の向上と流通の合理化を図り、もって地場産業の振興を図る目的で開催されました。

松山市では、一月一日から一八日の六日間いよてつそうで、南予地区では、一月二七日から二九日の三日間宇和島市の新橋デパートで開かれまし

た。肱川町も昭和五二年からこの県産品まつりに参加しています。

当町からは、椎茸、ゆず、味噌、醤油、栗の甘露煮、文楽もなか、鹿野川羊かん、養老酒、山菜のビン詰等を即売し、当町



どっと集まったお客に売りもてんでこま

の特産品を県民に広く紹介しました。

知っていますか

肱川町青少年指導員

次代を担う青少年を非行から守り、健全な育成を図ることは、私たち町民の大きな願いですが、近年青少年の非行は著しく増加しており、内容的にも低年齢化している現状です。

また、一時代前のように欠損家庭や貧困家庭ばかりでなく、

経済的にはそれほど困らない、両親のそろった普通の家庭の子が非行に走る——というのが一般的になりました。

いいかえれば、非行の芽はこの家庭にもあるということになります。

こういう傾向に対処するため

に、教育委員会では、青少年の指導を前向きで取り組み、健全な青少年の育成を図るために、次の方を青少年指導員に委嘱し、委員会、指導員、学校、家庭が一団となり、非行のない明るい町づくりに努力いたしております。

皆様のご協力をお願いします。

部落名	指導員氏名
下鹿野川	福田 保
小 藪	松本 金次郎
山 槌	谷 本 一 敏
協 生	谷 本 良 知
中 居 谷	瀧 野 嘉 儀
道 野 尾	土 居 貞 丸
広 常	沖 野 恒 三
白 石	森 繁 夫
大 平	高 田 貞 務
森	二 宮 賢 一 郎
下 敷 水	城 戸 寿 賀 傷
菟 野 尾	桧 田 博
瓜 生 谷	山 中 美 茂
町	伊 藤 せ っ

ふぐの素人料理はやめよう

中毒防止月間 12月1日～31日

ふぐ料理の美味しい季節になりました。

毎年、この時期になるとふぐの素人料理による中毒患者が発生します。

そこで、今年も一二月を「ふぐ中毒防止月間」と定め、ふぐ中毒防止の啓もうを行っています。

ふぐ毒の知識に乏しい素人料理は絶対にやめましょう。

【ふぐの毒性】

▼ ふぐの毒はテトロドトキシンという毒素で、青酸カリウムの約一〇倍の毒力がある。

▼ ふぐ毒は肝臓、卵巣等の内臓が特に強く、ふぐの種類によつては、肉、皮等も有毒です。

▼ ふぐ毒には、完全な解毒剤がない。

【ふぐ中毒防止のために】

▼ 素人料理は絶対にやめよう。

▼ 料理店でふぐ料理を食べる場合は、ふぐ取扱者免許を持った人が調理したかどうかを確かめよう。



一口医学

中年を過ぎた人の高血圧の大部分は、本態性高血圧といって、その原因がまだ完全に明らかにされていない一種の体質病です。従つて、高血圧を治すというより、血圧がより高くなるのを防ぐため、日常生活に注意することです。

よく眠る 眠っている間は、高血圧の人でもほとんど血圧は低くなっています。

高血圧の人の日常生活

また血圧の高い日は、前の晩の寝不足が原因している場合が多いので夜は熟睡するよう心がけ、八時間の睡眠をとるようにしてください。

入浴 入浴の温度はあまり熱すぎないようにし、ゆっくりと入り

ます。冬の寒いときには、脱衣室に暖房をつけ温度差に注意しましょう。排便 排便しやがんでいきむと血圧が高くなります。日頃便秘がちの方は、食物に注意し、せん維の多いものを多めにとるようにしてください。

また、できるだけ毎日排便があるように心がけるとともに、トイレはできれば腰かけがよく、冬は暖房設備を考えたいものです。

食事 食事はあまり神経質になることはありませんが、腹八分目です味を守りましょう。

お知らせ

年末・年始

役場は休みます

12月29日

1月3日まで

年末・年始の役場の仕事は次のとおりです。

12月28日(月) 御用納め
12月29日(火) 御用納め
12月30日(水) 御用納め
12月31日(木) 御用納め
1月1日(金) 御用納め
1月2日(土) 御用納め
1月3日(日) 御用納め
1月4日(月) 御用納め

窓口事務(戸籍関係)

12月28日(月) 平常通り行います
12月29日(火) 平常通り行います
12月30日(水) 平常通り行います
12月31日(木) 平常通り行います
1月1日(金) 平常通り行います
1月2日(土) 平常通り行います
1月3日(日) 平常通り行います
1月4日(月) 平常通り行います

※ 印鑑証明、戸籍の謄抄本や住民票は休み期間中は発行しませんので、必要な方はお早目にお取りください。

※ 出生・死亡・婚姻・その他の届け出は、宿日直者が受け付けますが、あらかじめ電話で内容を確認してからお出かけください。

年末年始の

お医者さん

町内医院の休診

和気医院 2202

12月30日～1月3日まで

藤川医院 2704

12月30日～1月3日まで

日曜・祭日在宅医

1月1日(金)

曾根医院(内子町)

08934

4-2801

1月2日(土)

芳我外科医院(内子町)

08934

4-2560

1月3日(日)

宝来医院(内子町)

08934

4-2248

救急病院

12月30日(水)

加戸病院

08932

4-5101

1月1日(金)～3日(日)

大洲中央病院

08932

4-4551

交換できます

書き損じた葉書

年賀葉書など書き損じた官製葉書を破つてしまったことはありませんか。また、あいさつ状として印刷した官製葉書が多く作りすぎたために残つてしまつて、机の中などに眠っているものはありませんか。

このように用をなさなかった官製葉書で、料額印面(切手に相当する部分)が汚れたり傷ついたりしてはいないものは、その部分に表わされた金額により、官製葉書や切手などと交換することができます。



切手や郵便書簡なども同じように交換することができます。

で、郵便局窓口へお気軽にお申し出ください。

なお、交換には手数料を要しますが、主なものとは次のとおりです。

- 通常葉書 一枚につき 五円
- 往復葉書 一枚につき 一〇円
- 郵便書簡 一枚につき 一〇円
- 航空書簡 一枚につき 一〇円

—— 肱川郵便局 ——

乳児健康相談

とき 1月14日(木)

13時～14時

ところ 肱川町公民館

栄養学級

とき 1月19日(火)

10時～15時

ところ 共栄集会所

とき 1月29日(金)

10時～15時

ところ 小藪集会所

とき 1月26日(火)

10時～15時

ところ 大谷公民館

妊婦検診

とき 1月27日(水)

13時～14時

◇心配ごと相談◇

“お気軽に相談所へ”

◎相談時間

午前9時～16時

◎相談場所

町公民館心配ごと相談室
(肱川町社会福祉協議会)

相談員	担当相談員
12月25日	蔵田・沖野
1月5日	下石・山内・福田
1月16日	戒野・兵頭(芳)
1月25日	谷本・桜田

相談員の自宅相談も受け付けます

◎行政相談

とき 1月5日

午前9時～16時

ところ 肱川町公民館

相談員 行政相談委員

福田 保

お誕生おめでとう
ございます

影 地 岩田忠義さん
二男 耕司ちゃん

藤之原 清水公健さん
二男 鉄平ちゃん

汗 生 戸高篤廣さん
二女 祐子ちゃん

ごめいふくを
お折りいたします

下鹿野川 和氣 八朗さん
(55才)